



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



力合わせて

弁当づくり

袋井市立袋井東小で17日、弁当づくりの特別教室が行われ、6年生32人が参加した。12月に児童一人一人が自作の弁当を学校に持ち込む「お弁当の日」があり、それに向け理解を深めるための行事として企画された。

八つのグループごとに一つの弁当を試作。栄養や彩りを考慮し、献立はジャーマンポテト、タコ・カニウィンナー、ゆでブロッコリー、卵焼きに。ゆで、焼き加減が難しいプロ

袋井東小

ツッコーと卵焼きを担当した児童は、色味、匂いに注意を払いながら調理を進めた。サッカークラブの試合で母親に弁当を作ってもらったことが多いという戸倉立稀君(12)は

栄養や彩りも工夫

「うまくできた。大変さを知ったので、ありがとうと言いたいです」と話した。

弁当づくりをする子供たち
—袋井市立袋井東小



2012年7月19日
朝刊 西部版

- ① 袋井東小の「お弁当の日」とは、何をする日でしょうか。
- ② 6年生たちは、どんな点に注意してお弁当を作りましたか。
- ③ あなたが考える理想のお弁当の絵を描きましょう。

年 組 名前

(小学校中学年以上 総合・家庭)